

マーメイド通信

逗子市立図書館報
第 97 号
2014 年 3 月 1 日発行
逗子市立図書館
逗子市逗子 4-2-10
046 (871) 5998
〔電話案内サービス〕



市制施行 60 周年



昭和 29 年（1954 年）4 月 15 日、逗子町は逗子市になりました。

昭和 29 年はどんな年だったのでしょうか？

2月

ハリウッド女優マリリン・モンローと米野球選手ジョー・ディマジオが新婚旅行のために来日。

3月

マーシャル群島ビキニ環礁付近で、日本の第五福竜丸がアメリカの水爆実験により被爆。

9月

昭和 20 年代後半から 30 年にかけて「第三の新人」と呼ばれる作家が活躍しました。吉行淳之介、遠藤周作、庄野潤三、安岡章太郎、曾野綾子らです。

青函連絡船「洞爺丸」が転覆、死者・行方不明者 1155 人。

10月

「憲政の神様」「孤高の政治家」尾崎行雄が逗子市の自宅で死去、95 歳。

この年のベストセラーは
三島由紀夫『潮騒』

季刊マーメイド第 3 号
「図書館資料からみた逗子市の 60 年」
もあわせてご覧ください。

この事件をモチーフに
水上勉は小説「飢餓海峡」
を執筆しました。

『昭和一二万日の全記録—第 10 巻』 講談社より

展示コーナー

1F

★一般展示

『図書館のベストリーダー』

3月20日～4月7日

過去、図書館でもっともよく読まれた本を紹介しします。



『市制 60 周年記念 逗子の歩みとゆかりの文学作品』

4月9日～5月12日

市制施行 60 周年にあたり、逗子市のこれまでの歩みをつづる関連資料と、逗子にゆかりの作家や文学作品を展示しします。（2F にも展示しています）

★児童展示

『いろいろな未来が待っている！』

3月8日～4月上旬

新生活を迎える春にあわせて、職業や仕事に関する本を展示しします。



2F

★郷土展示

『尾崎行雄の生涯』2月13日～4月7日

「憲政の神様」といわれ、終生逗子で過ごした政治家・尾崎行雄（号堂）の生涯を紹介しします。



『市制 60 周年記念 逗子の歩み』

4月9日～6月9日

逗子市の 60 年を振り返る行政資料などを展示しします。

子ども読書の日記念公演 「影ぼっこ」の影絵

日時：4月19日(土)
13:30 開場
14:00～15:00 上演予定
会場：逗子文化プラザ1階
さざなみホール
内容：「ひとつぶのなみだ」
影絵遊びなど
入場無料 先着100人
当日直接会場へ



図書館おはなし会のご案内

3月

土曜日おはなし会
3月1日(土) 14:00～14:30
おひざにだっこのおはなし会
3月20日(木) 10:30～11:00
わんぱくおはなし会
3月20日(木) 15:30～16:00

春休み小学生おはなし会
3月29日(土) 10:30～11:10

4月

市制60周年記念
「逗子のむかしむかし」おはなし会
4月5日(土) 14:00～14:30
4月17日(木) 15:30～16:00
おひざにだっこのおはなし会
4月17日(木) 10:30～11:00



休館日のお知らせ

3月の休館日
4日(火)・11日(火)・18日(火)
4月の休館日
1日(火)・8日(火)・15日(火)

編集後記

もうすぐ桜の季節、そして新年度が始まります。可愛い一年生や緊張した面持ちの新人さんを見ると、こちらも初心を忘れないようにと気持ちが引き締まります。(M)

当日直接会場へお越しください。
来場者多数の際は早めに開場することがあります。

逗子文化プラザ1階 さざなみホール
入場無料 先着100人まで

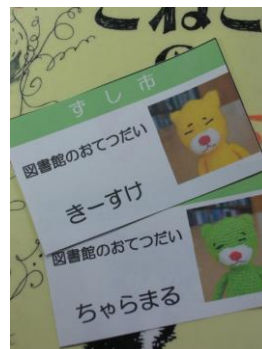
4月22日(火)
開場13時30分 開映14時
『シンシヤーツフレッド』
122分 一九八五年 伊仏西独
イタリア語音声 日本語字幕

3月17日(月)
開場13時30分 開映14時
『自転車泥棒』
85分 一九四八年 イタリア
イタリア語音声 日本語字幕

図書館名画座映画会



きーすけ・ちゃらまるの 図書館探検 きのH



きーすけ 「ちゃらまる。
これを首にかけてみな。」
ちゃらまる 「これなあに？ あっ図書館の人がみんな持っている名刺だ！どうしたの？もらったの？」
きーすけ 「オレが作ったんだ。本物そっくりにできてるだろ。」
ちゃらまる 「えっ、勝手に作っちゃったの？ うーん、それっていいのかな... まあいいか。」
きーすけ 「それ、どうするの。」
ちゃらまる 「オレたちもこれから図書館の仕事を手伝うのさ。」
きーすけ 「やったーあ、前からやってみたくったんだよね。」
きーすけ 「……。あれ、誰もいないね。」
きーすけ 「しまった、今日は休館日だ。」

☆毎号 ねこのあみぐるみきーすけとちゃらまるが図書館のあれこれをご案内します。

あみぐるみは『あみねこのいる生活』 ねこやま著 主婦と生活社 594ページを参考にしています